



五所川原市大町の「立佞武多の館」隣の広場に「恋人の聖地モニュメント」がお目見えした。映画「ローマの休日」で有名な「真実の口」がモデル。うそつきが手を入れると抜けなくなる—とのいわれがあり、訪れたカップルや親子連れが、恐る恐る口に手を入れ楽しんでいた。  
(小路口裕充)

五所川原

# 恋人の聖地でうそダメよ

## 映画モチーフに

立佞武多の館広場

## 「真実の口」設置

広場は、2014年4月にNPO法人・地域活性化支援センター（静岡市）が認定した「恋人の聖地」の一つ。市が地域活性化につなげようと、同市市浦と同じ北度41度にあるローマの名所「真実の口」と同じデザインのモニュメントを設置することにした。

同広場の「真実の口」は高さ2・7mで、上部に鐘が付いている。青森市から両親と訪れた子どもたちは「怖くないよ」と話しながらも、口に手を入れ神妙な顔つき。周囲に張られたワイヤに、永遠の愛を誓って名前を書いた南京錠を取り付けるカップルの姿もあった。

「真実の口」をモチーフにしたモニュメントの口を手を入れてみる子どもたち